

# いしづちパワー 説明会資料

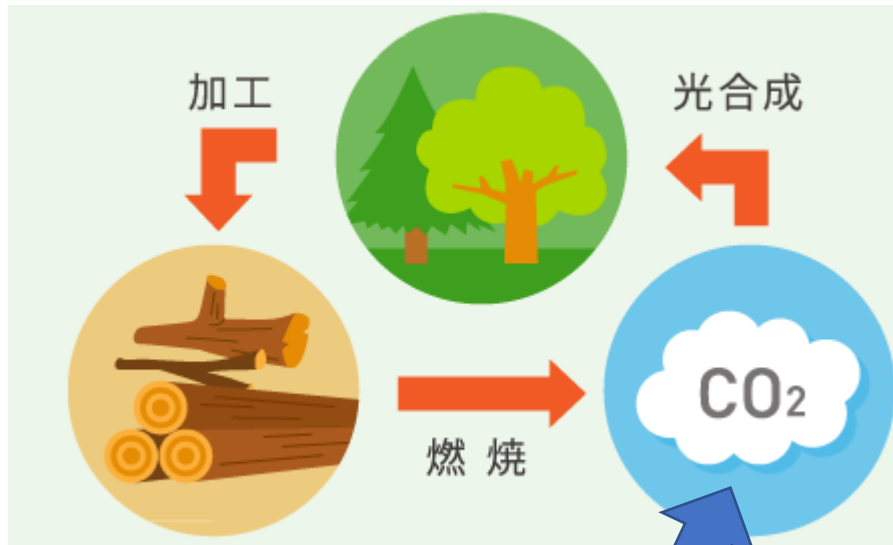
2022年10月



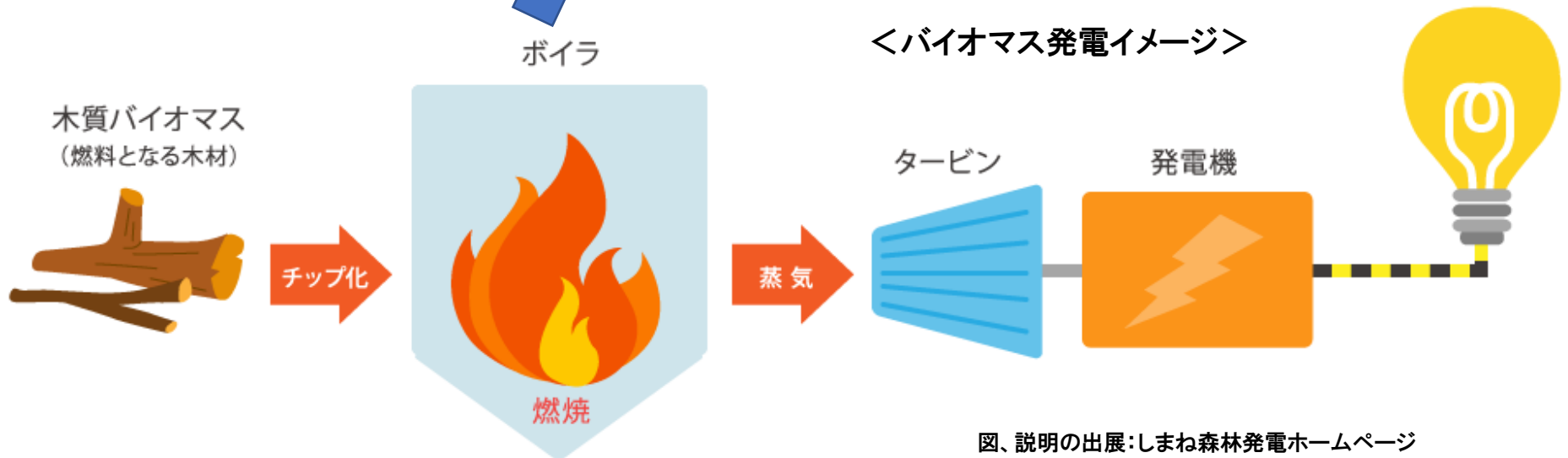
株式  
会社

サイプレス・スナダヤ

# 1. バイオマス発電とは



一般的には、ものを燃やすとCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）が発生し、地球温暖化を引き起こす要因になると言われています。しかし、木質バイオマス発電は、燃やしてもCO<sub>2</sub>の増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」という考え方に基いています。植物は燃やすとCO<sub>2</sub>を排出しますが、成長過程では光合成により大期中のCO<sub>2</sub>を吸収するので、排出と吸収によるCO<sub>2</sub>のプラス・マイナスはゼロになります。このようにバイオマス発電で木を燃やしても、地球全体で考えればCO<sub>2</sub>の総量は変化しないのです。



＜バイオマス発電イメージ＞

図、説明の出展：しまね森林発電ホームページ

## 2. 当社のバイオマス発電構想

当社製材工場では国産丸太から製材製品を生産しております。国産丸太の取り扱い量は年々増加しており、数年後には年間30万m<sup>3</sup>に達する見込みです。製材に伴い、端材（右の写真）が副産物として発生します。発電に使用する**燃料は100%この副産物です。燃料のためにあらたに山の木を切ることとはしません。**地球温暖化が問題となる中、実質的にCO<sup>2</sup>を排出しない環境にやさしい発電を目指します。



切削チップ



パーク

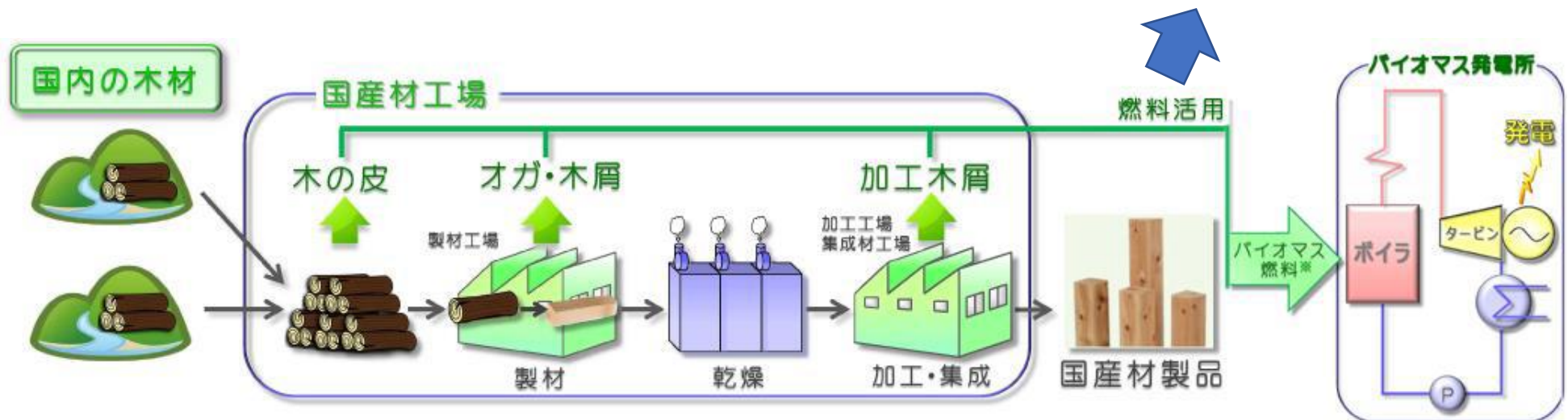


おが屑



プレナー屑

サイプレス・スナダヤ工場の**副産物**(クリーンな資源)



図「中国木材(株)資料:変化に対応する中国木材」より引用

# 3. バイオマス発電事業概要(1/2)

所在地	愛媛県西条市小松町新屋敷1171-1 株式会社サイプレス・スナダヤ 本社工場内
用途地域	工業地域
土地所有者	(株)サイプレス・スナダヤ
発電事業内容	国の「再生可能エネルギーの固定 価格買取制度(FIT制度)」に則り、 バイオマス発電所で発電した電気を 電力会社へ売電
事業期間	FIT期間20年 + $\alpha$
電力売電先	四国電力送配電株式会社



(株)サイプレス・スナダヤ  
本社工場 敷地内



地図出展:Google

発電プラント設置スペース

地図出展:Google



# 3. バイオマス発電事業概要(2/2)

発電出力	9,999kW×1基		
構成施設	発電設備、燃料倉庫、監視建屋、特高受変電設備		
使用木質燃料 (製材工場で発生する木材端材)	切削チップ	:	4,770トン/月
	バーク	:	2,300トン/月
	ペレット(プレナー屑)	:	444トン/月
	おが屑	:	2,300トン/月
	合計	:	9,814トン/月



切削チップ



バーク



おが屑



プレナー屑

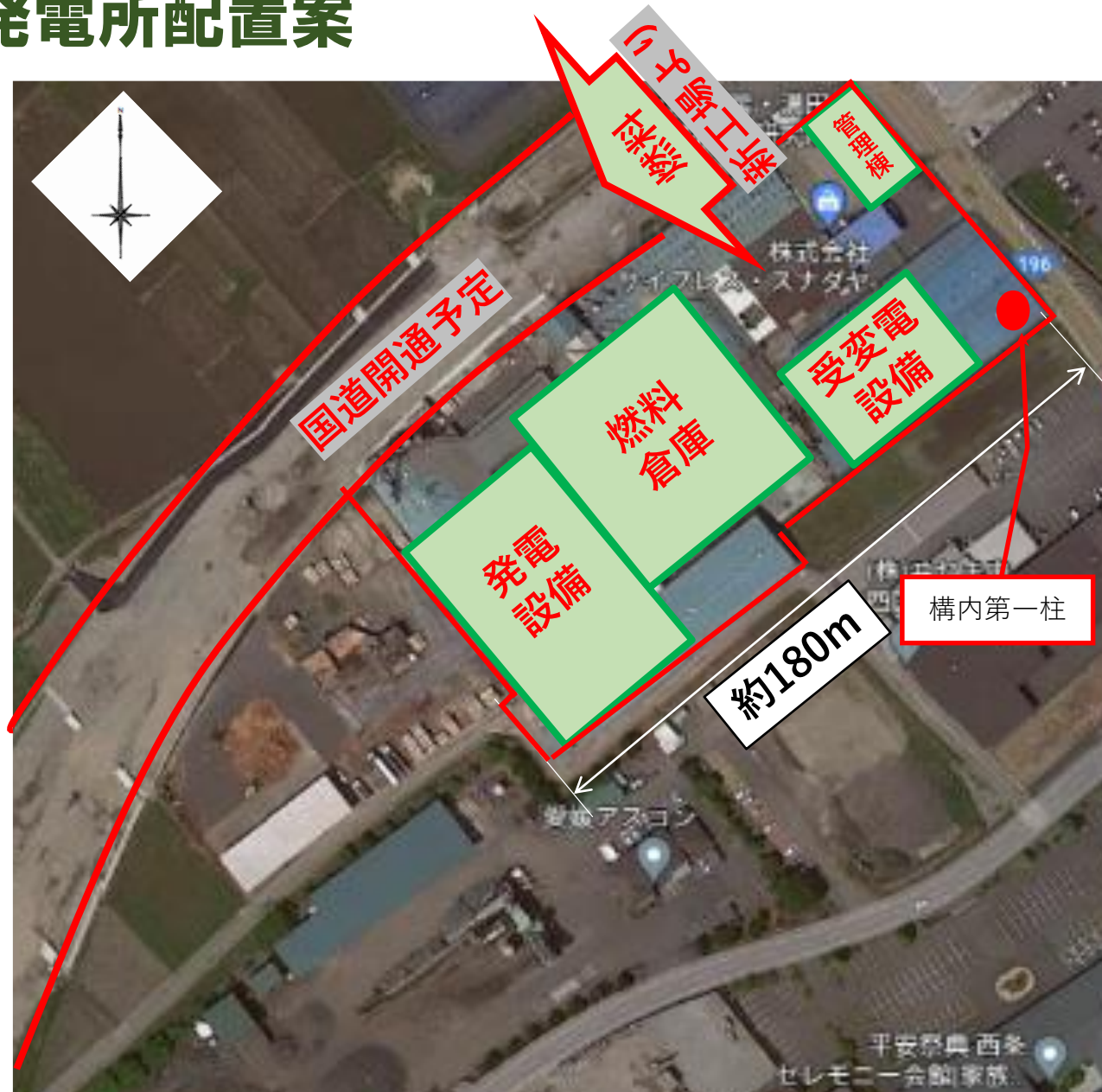
(株)サイプレス・スナダヤ  
東予インダストリアルパーク工場  
(新工場)



(株)サイプレス・スナダヤ本社工場  
発電所予定地

<木質燃料のトラック輸送ルート:約4km>

# 4. バイオマス発電所配置案



(株)サイプレス・スナダヤ  
本社工場 敷地内

地図出展:Google

## 5. 地域への貢献

- ① 発電所で発電した電力の一部を蓄電池で蓄電し、災害時等の停電時にも近隣の方々に使用いただける充電ステーションを設置
- ② 発電所で発生する余熱を利用して、小規模ながら温水シャワールームを管理棟内に設置する予定です。災害時にはここを開放して近隣の方々に使用いただけるよう計画中です
- ③ その他にも今後検討していきます

## 6. 環境への配慮

- ① 排ガス、騒音、振動など国及び県の規制値をしっかりとクリアします
- ② 発電所排水を場外へ排出しません（ただし雨水排水は除く）
- ③ 発電所燃料となる木端材が運搬中に飛散しないようトラック荷台はシート等で極力密閉します
- ④ 木端材は発電所内の倉庫に保管し、周辺へ飛散等が無いようにします



# 7. スケジュール

発電所建設スケジュール案

	2021年				2022年				2023年				2024年				2025年				2026年				2027年			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
事業開発								▼FIT認定申請				▼FIT認定取得												▼営業運転開始				
建設工事																▼発電設備工事着工				▼受電				▼売電開始				

2022/10月現在

2026/10月稼働目標